

三井寺

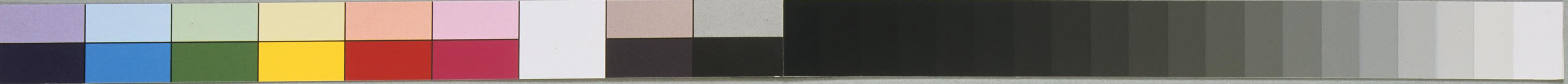
観世流謡曲 元和卯月本

54-001

54 三井寺

国立国会図書館





三井寺

南^{ミナミ}学^{ガク}や^ハ人^{ヒト}慈^ニ人^ニ悲^シ乃^ハ觀^ミ世^ノ音^ハ也^{ナリ}
志^シも^モ草^{クサ}さ^シう^ウ堂^{ドウ}の^ノこ^コま^マち^チの^ノ
と^ト一^{ヒト}杯^{ハヒ}一^{ヒト}念^{ネン}村^{ムラ}頼^{タノミ}み^ミあ^アり^リま^マす^スて
や^ヤ此^{コノ}ほ^ホも^モ日^{ヒト}と^ト夜^ヤら^ラい^イと^ト長^{ナガ}を^ヲか^カき^キね
た^タら^ラだ^ダの^ノこ^コろ^ロま^マが^ガと^トり^リ其^{ソノ}甲^{カウ}斐^ヒ
ふ^フつ^ツし^シと^ト思^{オモ}ふ^フは^ハう^ウれ^レあ^アら^ラ
あ^アら^ラわ^ワる^ルは^ハ思^{オモ}ひ^ヒの^ノこ^コろ^ロに^ニい^イふ^フも^モ也^{ナリ}



三井寺





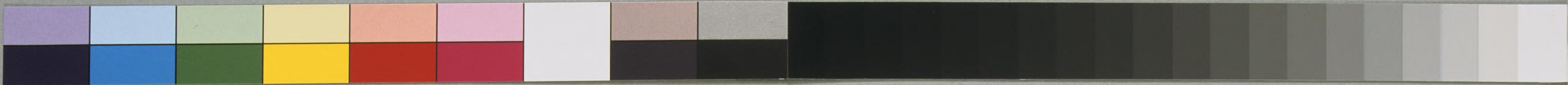
花のさくらと詠きん志賀の山
 さしづらつそがりまゝ湖の
 ぼほゆるるに敷乃山高し
 見乃山とやんそつぬ目乃
 前よたみ事と意乃難乃ゆや
 花乃心あつたまはる我物

花乃さくらと詠きん志賀の山
 さしづらつそがりまゝ湖の
 ぼほゆるるに敷乃山高し
 見乃山とやんそつぬ目乃
 前よたみ事と意乃難乃ゆや
 花乃心あつたまはる我物



五...
あ...
月...
は...
つ...

又...
舟...
舟...
面...
清...
し...



かのこゝろの音のこゝろの聲ハ
 みるに御もみぬの芳野と山
 乃龍宮のつらてつらて鐘
 ありの龍女の御佛の傍に
 上
 見ゆらむつらつらつら
 第
 果とらふつらつらつらつら
 月もやのこゝろの音のこゝろの聲ハ

響くねん乃乃乃乃乃乃乃
 なるなるなるなるなるなるなる
 子孫を鐘の音ありゆねは
 一もかまひのこゝろの音のこゝろの聲ハ
 言葉ねん乃乃乃乃乃乃乃
 乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃



あふふふふと青月の日
鈴つらねの粒んてあふふふ
うあふ詩よの國よあふ
海濱をさしあふふふ
うあふふふあふふふ
うあふふふあふふふ
うあふふふあふふふ
うあふふふあふふふ

可ふふふあふふふ
てあふふふあふふふ
乱れ高樓よのあふふふ
んてあふふふあふふふ
物ねとあふふふあふふふ
あふふふあふふふあふふふ
あふふふあふふふあふふふ
あふふふあふふふあふふふ

ら母よまらふらんよあかりぬの
あまもあまらるるらるるら
ものいと詠とてさう路のほち
のをとほきり却とすあまを
ぢりくくろ寝え程あふきを
じ思ひぬの夢たもも涙心の
らりさよ此鐘乃つそくせ

思ひを晝の晴をくぬの特よ
くま 毎 日 暮 身 啼 け 露
あま満て亭く江村の漁火も
しあつと半夜乃らぬのたすも
空の舟もあゆふと人落し客雨
あまをさあまき 塩路の楫枕
あまねうかりく此海は凡も

うめも時よとる物もあはれは
給ふへ女上婿あつても喜ぶ
涙はらとりのちりちりそあま
る候女実途難事あとの
嫁はあまの契りそ目
おほきよし今宵も此三井寺
よりきそ女親子は此村故

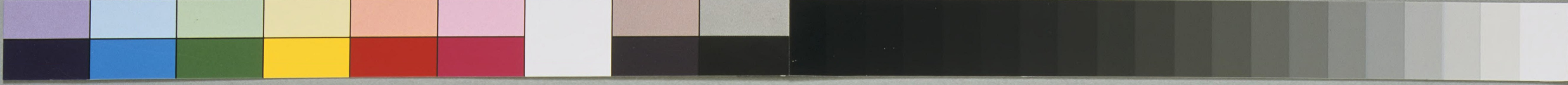
思ひます上葛痛しの事おも
ふはしあまの文はちらも人も
もと我子乃面あせあれと
きしは乃ま中おそ母よと名はる
わは故あれだましく逢ふる
又女言も物よ村事乃見よ
しはあとも夢りも我は
あはれ

此籍乃老^トき^ニま^シて^ハお^のれ^のあ^らう
そ^のだ^とか^め有^し故^もあ^らわ^る帯^の
契^りよ^しづ^らわ^らぬ^とい^ふも^の
親^子乃^も鳥^の契^りよ^しづ^らわ^らぬ^とい^ふ
あ^らう^まさ^りり^りし^き籍^の老^しト
か^らそ^のも^のあ^らい^ま籍^をく^親ひ
乃^も契^りつ^らき^はも^の富^貴乃^も家^と

成^はま^らう^まら^う有^る籍^をま^の威^に
徳^うや^そた^らし^めさ^しと^うや^そら^ふ
乃^も契^り家^と

右百番之申者系来直
傳石岡が左来り音早句付
依波板起程心今清書
加奥少早

元和六年 観世左近大夫
卯月日 首深直



観世流謡曲 元和卯月本

54-018

54 三井寺

国立国会図書館

